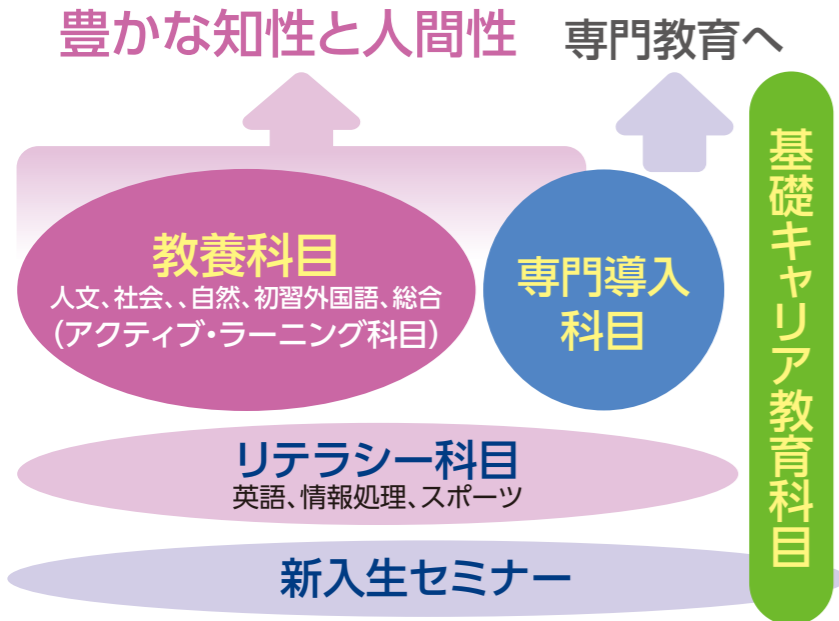


基盤教育

入学したすべての学生は、各学部の専門教育科目に先立って、あるいは同時並行的に、基盤教育科目を受講することになっています。基盤教育とは、幅広い教養を身につけて豊かな人間性を育むことを目的とした科目群のことです。大学教育の中で大きなウェイトを占める基盤教育は、それぞれの学部にも属する皆さんにとって、もう一つの所属先とも言えるほど重要なものです。基盤教育科目の企画・運営については、基盤教育センターが責任をもってあたっています。



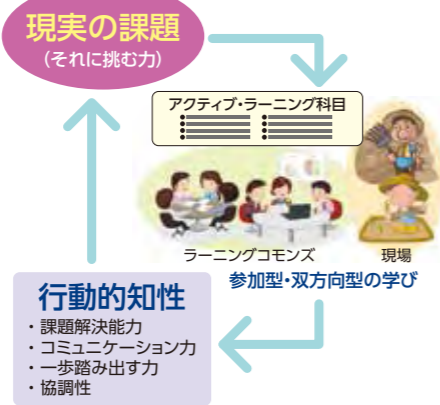
“あらたな社会”を拓き支える人間の基盤を育成
 ※この他、留学生を対象とした「留学生日本語科目」も開講されており、留学生への語学面でのサポートにあたっています。

あらたな教養教育 アクティブ・ラーニング 「教わる」から「学ぶ」へ

基盤教育では、身に付けた「知」を実際の「行動」に結びつける能力を育むことを重視しています。これを達成するためには、学生自身が課題を意識し自発的に「学ぶ」学修スタイルへの転換が欠かせません。そのために学修者の能動的な参加を取り入れたアクティブ・ラーニングを展開し、21世紀型の教養教育を推進しています。

- アクティブ・ラーニング科目は、
- ①学生自らの発表や学生同士の対話・意見交換、
 - ②教員と学生間の双方向のやり取り、
 - ③実社会の課題や、体験と知識の関連を学生に意識させる工夫
- などを盛り込んだ授業で、積極的に学びを深めていきます。

ラーニング・commonsは、自主的な学修のために24時間いつでも自由に利用できる学びの空間です。グループワークに適した机椅子やホワイトボードなど学生同士の学びを促進するための設備を活用し、グループ討論などに詳しい専門のスタッフが授業時間外の学生の学びをサポートします。アクティブ・ラーニング科目などの授業と、ラーニング・commons等での授業外学修とを合わせることで、自ら課題を見つけ、共に考え抜き、一歩前に踏み出す力などの行動的知性の獲得へ向け能動的な学修をします。



教育研究施設 基盤教育センター

現代社会に必要な知識や技能、幅広い教養と豊かな人間性、専門分野を学ぶうえで基礎となる素養を身につけるための教育を主導して実施しています。また、人間的な基盤を養成する教育の研究・企画・開発を行っています。



基盤教育英語プログラム EPUU (イープー)

2013年度 大学英語教育学会賞 実践賞 受賞

全1年生約1000人による授業評価平均
4.74 / 5点満点

全1年生約1000人のTOEICの平均点が1年間で
44点アップ

「英語嫌い」も好きになる 1年生は全員 週3回の授業

[Integrated English B]
 ネイティブ教員の授業 週1回
 Speaking, Listening, Writing of Communicative Ability を養成するクラス



アメリカ人、イギリス人、カナダ人、オーストラリア人、ニュージーランド人、底抜けに陽気で楽しいネイティブ教員ばかり。授業中のいろいろなアクティビティーが、「英語で聴いて英語で話せる」あなたを育てます!

[Integrated English A]
 日本人TESOL教員の授業 週2回
 Speaking, Listening, Reading のCommunicative Ability を養成するクラス

映画英語 (週1回) 充実した教育設備を活用し、ハリウッド映画で学びます!

CALL ラボ 様々なゲーム感覚の英語学習ソフトを搭載した最新のPC48台。楽しく学べるここが毎週の授業の「場」です。

DVD ラボ 英語映画のDVD1300枚、PC32台。[ジブリアニメ]など自分で好きな映画を選んで学ぶ宿題も。

シアター 本物の映画館仕様のシアターでも授業を受けます!友達5人揃えば自由に好きな映画を観ることも可能です。

リーディング (週1回) 簡単な本でもたくさん読めば、どんどん読めるようになります!

リーディングラボ 英語の難易度別読本8000冊+専門の本・趣味の本100冊。習熟度により簡単な絵本から専門書籍まで、とにかく英語で読めます。



全教員 欧米の大学院でTESOL(英語教授法)を修了した英語教育のスペシャリストです!

「英語好き」はますます好きになる 英語優等生 (TOEIC 650点以上取得者) のオナーズプログラム



全学部全学年の優等生と一緒に履修 [Honors English]



日光や那須で 2泊3日の英語合宿 [Honors Camp]



ネイティブの先生から1対1の会話指導 English Clinic

- 「飛び級制度」で1年次から2年次科目の履修
- 2年次科目例
- Cinema English Presentation Discussion & Debate
 - Speech Clinic
 - Pleasure Reading

学生紹介

工学部 電気電子工学科4年
 松田奈瑠美
 長崎県立 佐世保北高等学校卒



私の入学時のTOEICスコアは475点で、特に英語が好きではありませんでした。でも1年2年でEPUUの授業を受けている間に、英語が大好きになりました。特にアメリカ人の先生から習う「Advanced English」はエキサイティングな授業で、毎週この日が来るのが楽しみでした。授業開始10分前に教室に行き、担当のSmith先生と話し、更に授業後も10分間教室に残り、Smith先生と話をしました。とにかく速く上達したくて、少しでも余分にネイティブの先生と話ができればと思い、Smith先生に協力して頂きました。EPUUには、TOEICで高得点をとれば週1回ネイティブの先生から会話の個人指導を受けることのできるEnglish Clinicの制度があるのですが、私は最初の2年間、それを許されるだけの得点がなく、Clinicに通う友達が羨ましくなりませんでした。だから一生懸命頑張って勉強し続け、3年生になってやっと資格を得た時には、本当に嬉しかったです。今は工学部の陽東キャンパスから、Clinicを受けるために、週1回峰キャンパスに通っています。私にとって非常に有益で貴重な時間です。TOEICも675点になりました。もう1年間頑張って、更に高得点で卒業したいです。

卒業後は、医療機器・医療技術の開発のために研究をしたいと考えています。今は特に手術用ロボットに興味を持っています。そのような分野が世界で一番進んでいるのはドイツなので、将来はドイツに留学し、最先端の技術を学びたいと考えています。英語の勉強も、そのゴールに向けての努力の一つです。宇大にEPUUがあって、英語を存分に勉強する環境に恵まれ、とてもラッキーだったと思っています。